

指定管理導入施設実績評価シート（平成25年度）

		施設所管課	都市計画部 公園緑地課		
施設名	大津市サイクリングターミナル リバーヒル大石				
指定管理者	滋賀南部森林組合				
指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日				
指定管理料	年額 15,037,000 円		(総額 76,977,000 円)		
設置目的	<ul style="list-style-type: none"> ・低料金での宿泊利用やサイクリング等を通じて、青少年の健全育成・体力増進をはかる。 ・大石スポーツ村と一緒に、市民スポーツ活動の拠点とする。 				
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・大津市サイクリングターミナル条例第3条に規定する事業の実施に関する業務 ・大津市サイクリングターミナルの研修室等の使用(その目的以外の使用を除く。)の許可に関する業務 ・大津市サイクリングターミナルの施設及び設備の維持管理に関する業務 				
主な成果 (自主事業含む)	使用料収入 目標 14,650 千円 ⇒ 実績 10,277 千円 稼働率 目標 - % ⇒ 実績 - % 利用者数 目標 - 人 ⇒ 実績 7,673 人	【主な自主事業実施による成果】 宿泊者等施設利用者への食事提供、各種宴会の受注、物品の販売等を実施し、その事業収入の5% (1,471千円)が市に納入された。			
総合評価	I ~ IVによる総合評価 C	総合評価コメント 事業計画どおりの管理運営が実施できなかった。利用料金収入、利用者数共、目標や前年度実績に比べて大きく落ち込んだ。とりわけ下半期の落ち込みが大きく、営業努力が不足していたと評価できる。			
I 実施体制	評価項目及び評価の視点		確認資料	自己評価	所管課評価
	施設の設置目的の達成 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理運営に努めていたか。		事業計画書、事業報告書	A	C
	職員の勤務実績・配置状況・労働条件 事業計画書に沿った職員を配置していたか。 必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 障害者の雇用促進に努めていたか。		事業計画書、日報、勤務表、資格証、実地調査	B	B
	職員の研修 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。		事業計画書、事業報告書、研修資料等	B	B
	法令等遵守 関係法令、条例等を遵守していたか。		仕様書、関係書類等、実地調査	A	B
	個人情報保護・情報公開 個人情報・情報公開の取り扱いについて、協定書に基づき適切に行っていたか。		協定書、管理方法(実地調査)	A	B
	管理記録 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していたか。		日報、点検結果等関係書類、実地調査	A	B
	連絡体制 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていたか。 事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の提出や内容が適正であったか。		事業計画書、事業報告書等関係書類	B	B
	緊急時対応 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていたか。 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等を行うなど、職員への指導徹底を図っていたか。		事業計画書、事業報告書、緊急時対応マニュアル	B	B
	《I 総括》 業務の実施体制に関する評価【標準8項目／当施設8項目】				B

指定管理導入施設実績評価シート（平成25年度）

評価項目及び評価の視点		確認資料		
II 内 容 ・ 水 準	施設管理 開館日、開館時間を遵守していたか。 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	事業計画書、日報	A	B
	利用状況 利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画書、事業報告書	B	C
	利用者対応 利用許可や案内等、職員の応対は迅速かつ適切に行なったか。 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業務マニュアル、意見・苦情等受付簿、アンケート、実地調査	B	B
	事業運営 事業計画書に則り、事業を計画どおり実施したか。 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。	事業計画書、事業報告書、自主事業計画書、実地調査	B	C
	維持管理 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 植栽、樹木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保たれていたか。	仕様書、備品台帳、点検結果、委託契約書、実地調査	B	B
	情報提供 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報発信に努めていたか。 ホームページの管理は適切に行なっていたか。	パンフレット・ホームページ等、実地調査	B	C
	環境配慮 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等の推進等に努めていたか。	関係書類、実地調査	B	B
	意見・要望・苦情 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。	事業計画書、事業報告書、日報、アンケート	B	B
	利用者アンケート 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画書、アンケート、実地調査	B	C
	《II総括》 業務の内容・水準に関する評価【標準9項目／当施設9項目】		B	C
III 収 支 等	経理事務 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行なったか。 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預金通帳、出納帳、利用申請書・減免申請書等、実地調査(金庫等)	A	B
	收支状況 予算と決算に大幅な相違がなく、収入一支出はプラスとなっているか。 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画書、事業報告書	B	C
	経費節減の取組 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。 清掃、警備、保守点検、修繕等の再委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事業計画書、委託契約書、実地調査	B	B
	《III総括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目／当施設3項目】		B	C
IV そ の 他	その他			
	《IV総括》 その他に関する評価【当施設項目】			

特記事項等 (課題・成果)	【指定管理者】
	【施設所管課】

※評価基準：項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A～D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

